



学校案内図

- ① 西武池袋線「保谷駅」北口から徒歩約20分
- ② 西武池袋線「大泉学園駅」北口から
練馬区福祉コミュニティバス(みどりバス)で
約10分「大泉第四小学校」下車、徒歩0分
※ 運行時間 7:00~19:00 (30分間隔)



練馬区の北西部(大泉地区)の西部にあり、西東京市との区市境に位置しています。

平成26年度



校章のいわれ

富士と桜は、美しい日本の自然、本校からも遠く富士のやまなみが望まれる。

ボールは、体育で強固な体力と意思、また本は学問を表す。情緒、意思、知性など人間形成上必要な項目を調和の上に組み立てた。

なお、正三角形を基礎図形とし、強い形態をとった。



左記QRコードから「携帯電話版 学校日記」にアクセスできます。

学校案内



校歌

作詞 山下 義元
作曲 野田 信一

一、山脈 遠く
富士は うかぶよ
つとめ はげんで
ともども 進む
ああ 学びの ふるさと
大泉第四小学校

二、みどりの 丘に
そよ風 かおるよ
からだ きたえて
明るく そだつ
ああ 幸ある ふるさと
大泉第四小学校

三、花咲き 白い
小鳥は うたうよ
きよく おおしく
われらは のびる
ああ 明日よぶ ふるさと
大泉第四小学校

主な学校行事

4月	始業式 入学式 定期健康診断 保護者会 遠足(2・3・4年) 1年生を迎える会
5月	離任式 家庭訪問 開校記念日 遠足(1年) 岩井移動教室(6年)
6月	体力テスト 学校公開 大四祭 セーフティ教室 プール開き 三者面談
7月	区一斉防災訓練 交通安全教室(1・2・3年) 親子自転車教室(4年) 社会科見学(4年) 集団下校 夏季水泳指導 学力補充教室
8月	夏季水泳指導
9月	軽井沢移動教室(5年) 連合水泳記録会 プール納め 保護者会
10月	運動会 1学期終業式 2学期始業式 全校遠足 読書旬間
11月	クリーン運動 就学時健康診断 音楽会
12月	連合音楽鑑賞教室(5年) 社会科見学(3・6年) 学校公開 持久走記録会(4・5・6年)
1月	校内書初め展 社会科見学(5年) 連合図工展 連合書初展
2月	学校公開 道徳授業地区公開講座 情報モラル講習会(5年) 新1年保護者説明会 保護者会 6年生を送る会 仲よし給食会
3月	修了式 卒業式

練馬区立大泉第四小学校

〒178-0065 東京都練馬区西大泉 1-24-1

電話(代表) 03(3925)2478 FAX 03(5387)2096

ホームページ <http://www.ooizumi4-e.nerima-tky.ed.jp/>

教育目標

「知・徳・体」の調和の取れた人間性豊かな児童の育成を目指し、本校の教育目標を次のように設定する。

人と自然をたいせつにする

元気な子（体を丈夫にし、明るい心をもつ子供）

考える子（ものごとをよく考え、学び合い、高め合う子供）

仲よくする子（思いやりの心もち、優しい子供）

教育目標を達成するための基本方針

- 人権尊重の精神を基盤通して全教育活動に取組み、人権教育や道徳教育の全体計画・年間指導計画に基づき心の教育の充実を図るとともに規範意識を育む。また、研修等により教職員は常に人権感覚の向上に努める。
- 学年間や異学年（きょうだいグループ）での交流活動など、確かなかかわりの中で豊かな心の育成を推進するとともに、集団生活の基本的な約束を身に付けさせながら、認め合い、高め合うなかま（集団）づくりを進める。また、学校いじめ防止基本方針に則り、スクールカウンセラー等との連携を密にしながら全教職員で年間を通していじめ未然防止等に全力で取り組む。
- 基礎的・基本的な学力の確実な定着・伸長を推進するとともに、言語活動を指導に位置付け、各教科・領域で培った知識・技能を生活科・総合的な学習の時間・道徳の指導の中で活用する。また、授業研究を通して教員の授業力向上を図るとともに、学力調査結果を活用した授業改善推進プランや6年間の学習の系統を重視した指導、中学校とのつながりを視野に入れた指導により児童の学力向上を図る。さらに、学校図書館の充実を図り、学校図書館支援員を活用した教育活動の充実を図る。
- 保護者、地域、関係中学校との協働関係の強化を図るとともに、児童の安全安心を推進する。幼保小連携、小中一貫教育、地域の人々との交流活動や地域の人材を活用した教育活動等を通して、児童の道徳性や豊かな人間性を培うとともに、地域で学ぶ児童への一貫した成長支援・育成に取り組む。また、高齢者や地域の人々との触れ合いを通して、福祉教育・環境教育・国際理解教育等を総合的な学習の時間に位置付け、指導の充実を図る。
- 特別支援教育コーディネーターを中心に校内支援委員会の活動を一層活性化させ、関係機関等との連携を取りながら、個に応じた指導ときめ細やかな支援による児童の健やかな成長を図る。

生活指導重点目標

- ① まもろういのち（自分の命は自分で守ろうとする子）
- ② まもろうルール（きまりを守って安全に生活を送ろうとする子）
- ③ まもろうじこく（時刻を守り、規則正しい生活を送ろうとする子）

児童数（平成26年5月1日現在）

年組	1年			2年			3年			4年			5年				6年				合計
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	
男	18	19	19	17	15	16	17	17	17	15	14	15	15	16	16	15	15	15	14	14	319
女	13	12	13	17	19	17	23	23	23	18	20	19	17	17	16	17	16	16	17	16	349
計	31	31	32	34	34	33	40	40	40	33	34	34	32	33	32	32	31	31	31	30	668

特色ある教育活動

- 自他の生命や人格を尊重し、共に学び合う心豊かな児童を育成する。きょうだいグループ等による活動を通して人とかかわり方を学ばせるとともに、心身の成長発達について正しく理解させ、互いの人権を尊重する心を養う。また、人権尊重の理念を正しく理解させるとともに道徳教育の充実を図り、他を思いやる心を育成し、いじめ防止の教育を推進する。
- 授業改善推進プランに基づいて、確かな学力の定着・向上を図るとともに、体力の向上、健やかな心身の育成を図り、主体的に学ぶ児童を育てる教育を推進する。また、各教科等における言語活動の充実を図るとともに学校図書館の活用を推進する。
- 児童の発達段階に応じ、近隣の幼稚園、保育園との交流による円滑な接続を図る。また、大泉西中学校との連携により、一貫性のある9年間の教育を推進する。
- 学校・家庭・地域社会が一体となる総合的な教育力により、児童の安全安心の確保に努めるとともに、関係機関と連携した防災教育の充実を図る。また、交通安全教室、親子自転車教室を実施し、交通安全教育を推進する。
- 自然、施設、環境および地域人材を活用するとともに家庭と連携し教科に関連したゲストティーチャーやボランティアを積極的に招き、体験的な活動や読書活動の充実を図る。また、我が国や地域の歴史、文化・伝統・環境を理解し、国際社会に生きる日本人としての基礎を培う。
- 学校関係者評価委員会を年3回実施し学校運営の改善を図るとともに、評価結果を踏まえた改善の方策を策定し次年度の教育課程編成に生かす。



保護者ボランティアの方の読み聞かせ（全学級）



きょうだいグループで全校遠足 狭山稲荷山公園（全学年）



きょうだいグループでなかよしあそび（全学年）



地域農家の方・学校栄養士ととうもろこしの皮むき（1年生）



いずみ商店街の皆さんとまちたんけん（2年生）



大泉名人「加藤畳店」に学ぶ総合的な学習（3年生）



石神井消防署・消防団の方と消防体験学習（4年生）



夏休みを迎えるにあたって着衣泳学習（5年生）



養護施設「光陽苑」の皆さんとふれあい学習（6年生）